

# ひろしま神楽定期公演

2023

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。  
当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 会場内での**飲食は禁止とさせていただきます。**
- (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
- (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。  
着席での鑑賞をお願いします。
- (4) 客席内すべてのお席で写真撮影可能です。下記ルールを守って撮影してください。  
※ビデオカメラなどを使用した**動画撮影、フラッシュの使用は禁止**  
※三脚などを使用した**撮影禁止**(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
- (5) 会場内でのマスクの着用については、お客様の判断にお任せいたします。  
ただし、会話や声援の際は、マスクをご着用ください。  
※その他の感染対策に関しては行政の指針に基づき実施しております。

どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

8月30日のタイムスケジュール

出演:有田神楽団(北広島町)

18:00 開場  
19:00 団長挨拶  
19:05 有田神楽団 『八岐大蛇』  
19:45 終演(予定)

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## アンケートにご協力ください!

ひろしま神楽定期公演では皆様のご意見、ご感想を今後の参考にさせていただくため、アンケートを実施しております。  
QRコードをスキャンし、アンケートへご回答ください。ご協力よろしくお願い申し上げます。



こちらから  
ご回答ください

### 撮影について

#hiroshimakaguraを付けてSNSに写真を投稿しよう!

ひろしま神楽の魅力を発信してください!!

以下の禁止事項を遵守し、周囲の方へご迷惑とならないよう配慮の上撮影をお願いいたします。

**禁止事項**

- 動画の撮影
- フラッシュを使用
- 三脚、一脚を使用
- 撮影された画像の営利目的での使用

その半券 捨てない!!! **お得な特典!**

「ひろしま神楽定期公演」の半券を 入浴施設・岩戸屋の神楽門前湯治村に持っていくと 入浴料100円割引

神楽門前湯治村で開催される定期公演(大衆を称く)の半券を 「ひろしま神楽定期公演」に持っていくと ノベルティプレゼント

コラボ企画

お湯よし。宿よし。神楽よし。

ありがぐらだん

## 有田神楽団 ~北広島町~

有田神楽団の正確な起源は定かではありませんが、北広島町の千代田地域一帯の神社に奉仕しておられる、神職井上家に伝わる麗大な古文書の中に「荒平の舞」という詞帳があります。

その中に、天正16(1587)年霜月の奥書があることから、恐らく戦国時代末期頃には、すでにこの地方では氏神神社を中心として、今日の神社神楽が演舞されていたものと思われます。

団員は有田八幡神社を中心とした氏子の人々によって編成され、現在10代後半から70代まで約20名おり、秋の収穫を祝福し氏神様に感謝する神事として今日に伝承して参りました。

「神降し・天の岩戸・八岐大蛇」の3演目は昭和29年に広島県無形民俗文化財に指定されております。



## 『八岐大蛇』 やまたのおろち

この物語は、古事記上巻中の神話骨子として神楽化したものです。  
高天原を追われた素戔鳴尊は、出雲の簸の川の川上で嘆き悲しんでいる足名椎、手名椎、奇稻田姫に出会います。

嘆き悲しむ理由を聞いた素戔鳴尊は大蛇退治を決意すると、やがてたなびく叢雲に乗って現れた大蛇に樽酒を飲ませ、酔い伏して眠った大蛇を大格闘の末退治します。

この時、大蛇の尾から出てきた剣を天叢雲剣と名づけ、天照大神に捧げめでたく奇稻田姫と結婚するという物語です。

大	太	鼓	一	佐々木	祐	太
小	太	鼓	一	松 永	卓	
手	拍	子	一	岩 地	修	平
	笛	一	隅	井 貴	徳	
素	戔	鳴	尊	一	小 田	真 矢
足	名	椎	一	大 本	頼	雄
手	名	椎	一	中 村	健	太
奇	稻	田	姫	一	郷 田	洋 平
大		蛇	一	立 盛	翔	太
大		蛇	一	中 村	聡	志

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。  
※助成:一般社団法人地域創造